

日本経済新聞出版

発行:日経BP 発売:日経BPマーケティング  
https://nikkeibook.nikkeibp.co.jp

電子書籍 電子書籍でもお読みいただけます

【 今月読みたい日経の経済書 】

経済学のツールを使って経営やビジネスの問題に取り組むことによって、より「深く」見える部分もあるはずだ。

『ビジネス・エコノミクス 第2版』より

### マネジメントテキスト ビジネス・エコノミクス 第2版

経済学で見れば、  
ビジネスが半端なく面白い。  
企業は製品やサービスの値段をどう決めるのか。競争戦略の決め手は何か。数多くの企業の事例をもとに、価格理論やゲーム理論、情報の経済学、行動経済学など経済学の理論を用いてビジネスの仕組みを解剖。ビジネス、経済学、双方の理解が深められる一挙両得の本。

伊藤元重  
学習院大学 国際社会科学部教授

◆定価2,750円(10%税込)

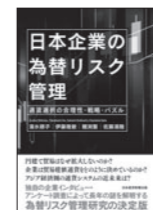


### 日本企業の 為替リスク管理

なぜ円建て貿易は拡大しないのか。  
為替リスク管理研究の成果  
日本企業は貿易建値通貨をどのように決めているのか。企業へのインタビューやアンケート調査などによって長年の謎を解明。

清水順子 / 伊藤隆敏 / 鯉淵賢 / 佐藤清隆

◆定価3,850円(10%税込)



### コマースの興亡史

商業倫理・流通革命・デジタル破壊  
コマースモデルの  
盛衰から次を読む  
なぜ日本の商業近代化・産業化は円滑に進んだのか、なぜ流通革命の担い手は総合量販店から専門量販店へ替わったのか、なぜデジタルプラットフォームは「勝者総取り」を実現できたのか。江戸時代から現代まで商業経営の革新の軌跡を追う。

法政大学名誉教授 矢作敏行

◆定価3,850円(10%税込)



### コロナ禍の途上国と 世界の変容

軌む国際秩序、分断、格差、貧困を考える  
感染症リスクにどう向き合い、  
回復を軌道に乗せるか  
国際秩序・貿易などの地域横断的な視点からの分析と、中国、韓国など個別地域の分析の両方から立体的にアプローチ。

ジェトロ・アジア経済研究所  
佐藤仁志 編著

◆定価3,850円(10%税込)



### 権力者と愚か者

FT編集長が見た激動の15年  
紙からデジタルへ。変革を導いた  
名編集長が激動の時代を振り返る。  
2005年から2020年まで、FT編集長として新聞のデジタル変革を実現させ、グローバルメディアへと変貌させた著者が激動の15年を回顧。

フィナンシャルタイムズ紙(FT)前編集長  
ライオネル・バーバー  
高遠裕子 訳

◆定価4,400円(10%税込)



### The World (ザ・ワールド)

世界屈指のシンクタンクトップが  
贈るグローバル・リテラシー

今の世界はどう作られ、どう動いているのか。これからどうなるのか。歴史、地域情勢、地政学から、気候温暖化、移民、医療、政治、経済、テロ、戦争などの全地球的な問題まで、世界を理解するのに不可欠な教養を誰もが身につけられる一冊。

米外交問題評議会会長 リチャード・ハース  
上原裕美子 訳

◆定価2,420円(10%税込)

